

# 令和7年渇水に係る 企業団の水源地状況等について

令和7年8月7日  
八戸圏域水道企業団 経営審議会

# 1. 企業団の水源について

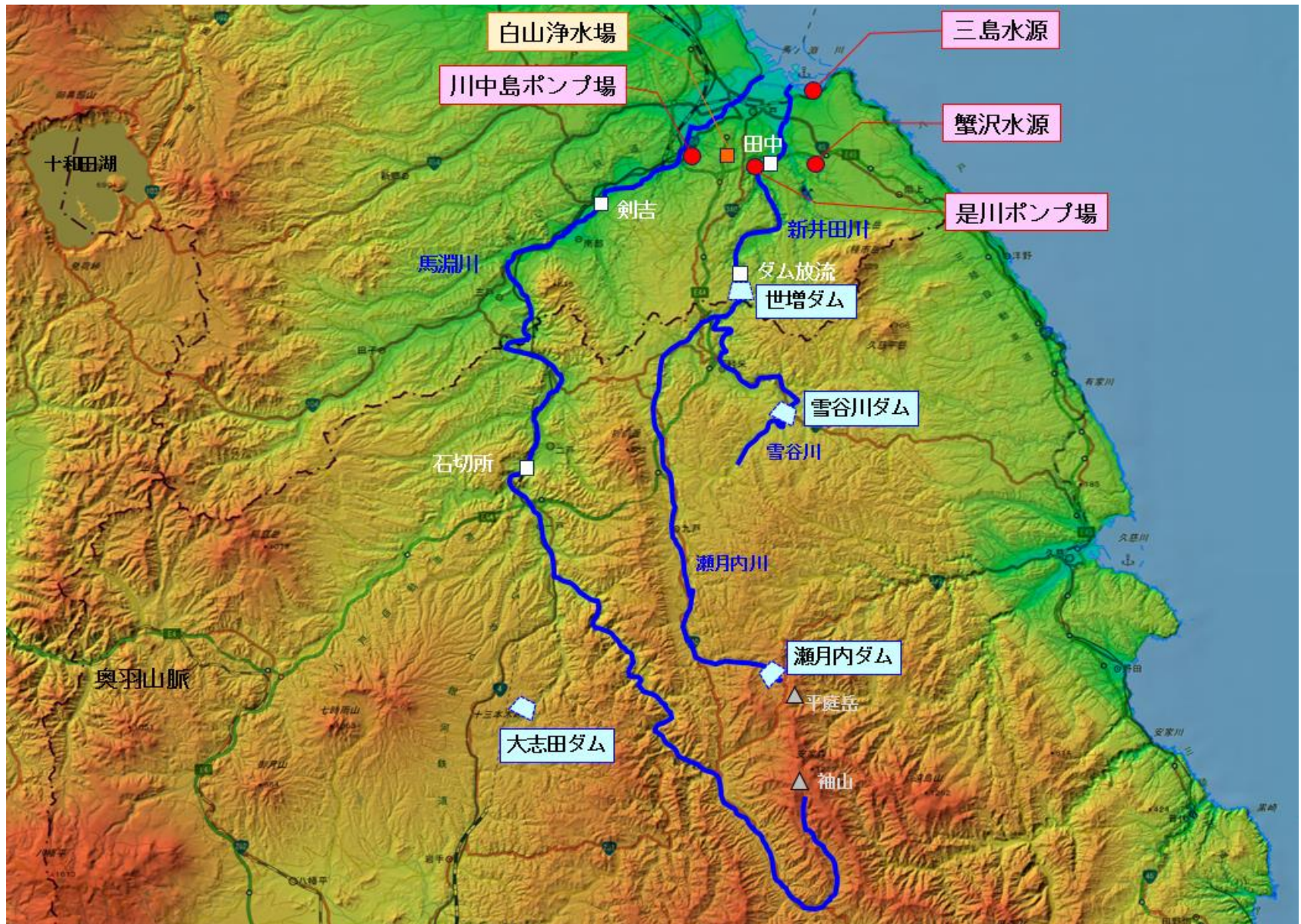
浄水場	水源	種別	水利権・ 施設能力 (m <sup>3</sup> /日)	取水量 (m <sup>3</sup> /日)	対水利権等 (%)
白山	<b>馬淵川</b>	表流水	80,520	<b>33,000</b>	41.0
	<b>新井田川</b>	ダム放流水	58,074	<b>40,000</b>	68.9
蟹沢	<b>蟹沢水源</b>	湧水	15,000	<b>12,000</b>	80.0
三島	<b>三島水源</b>	浅井戸	10,000	<b>5,000</b>	50.0
合計			163,594	<b>90,000</b>	55.0

## 【R7.8.4現在】

○総配水量 87,700 (m<sup>3</sup>/日)

○蟹沢湧水量 13,000 (m<sup>3</sup>/日)・・・平時の86.7%に減少

# 1. 企業団の水源地について



# 2. 令和7年7月の降水量について

## 3. 気象庁管轄雨量観測所 降水量平年比（2025年7月1～31日）

気象庁  
馬淵川水系  
関連雨量観測所

八戸22.5mm  
平年：136.9mm  
(平年比：16%)

三戸22mm  
平年：161.4mm  
(平年比：14%)

三戸

二戸

二戸45mm  
平年：159.6mm  
(平年比：28%)

荒屋

荒屋21.5mm  
平年：171.4mm  
(平年比：13%)

葛巻

葛巻25.5mm  
平年：147.3mm  
(平年比：17%)

気象庁管轄の馬淵川水系周辺に位置する雨量観測所の7月の降水量は平年比の10～20%台と非常に低い降水量となっている。

気象庁管轄 馬淵川水系内

雨量観測所 実況値と平年値（7/1～7/31）

	実況値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)
八戸	22.5	136.9	16
三戸	22.0	161.4	14
二戸	45.0	159.6	28
葛巻	25.5	147.3	17
荒谷	21.5	171.4	13

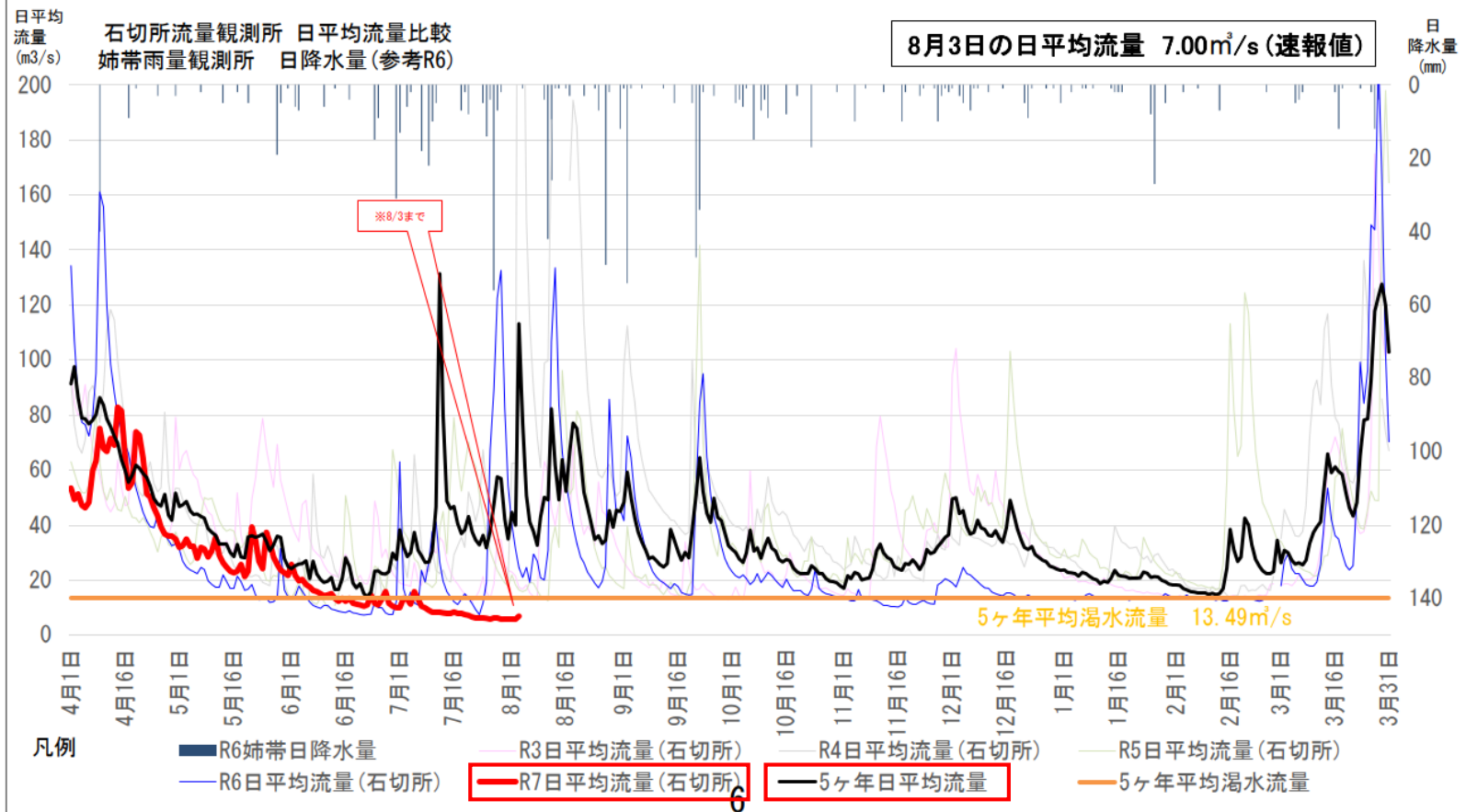
4

# 3. 馬淵川の状況について

## (1) 石切所の流況

### 5. 正常流量主要地点の流況 【石切所流量観測所（馬淵川）】

- 石切所流量観測所のR7年度流量について、4月と5月は5ヶ年平均濁水流量は超えていたものの当初より流量が少ない傾向にあり、6月14日に5ヶ年平均濁水流量を下回った。
- その後、5ヶ年平均濁水流量前後の流量を維持していたが、7月8日に5ヶ年平均濁水流量を下回ってからは5ヶ年平均濁水流量を上回る流量に回復することなく、減り続けている。



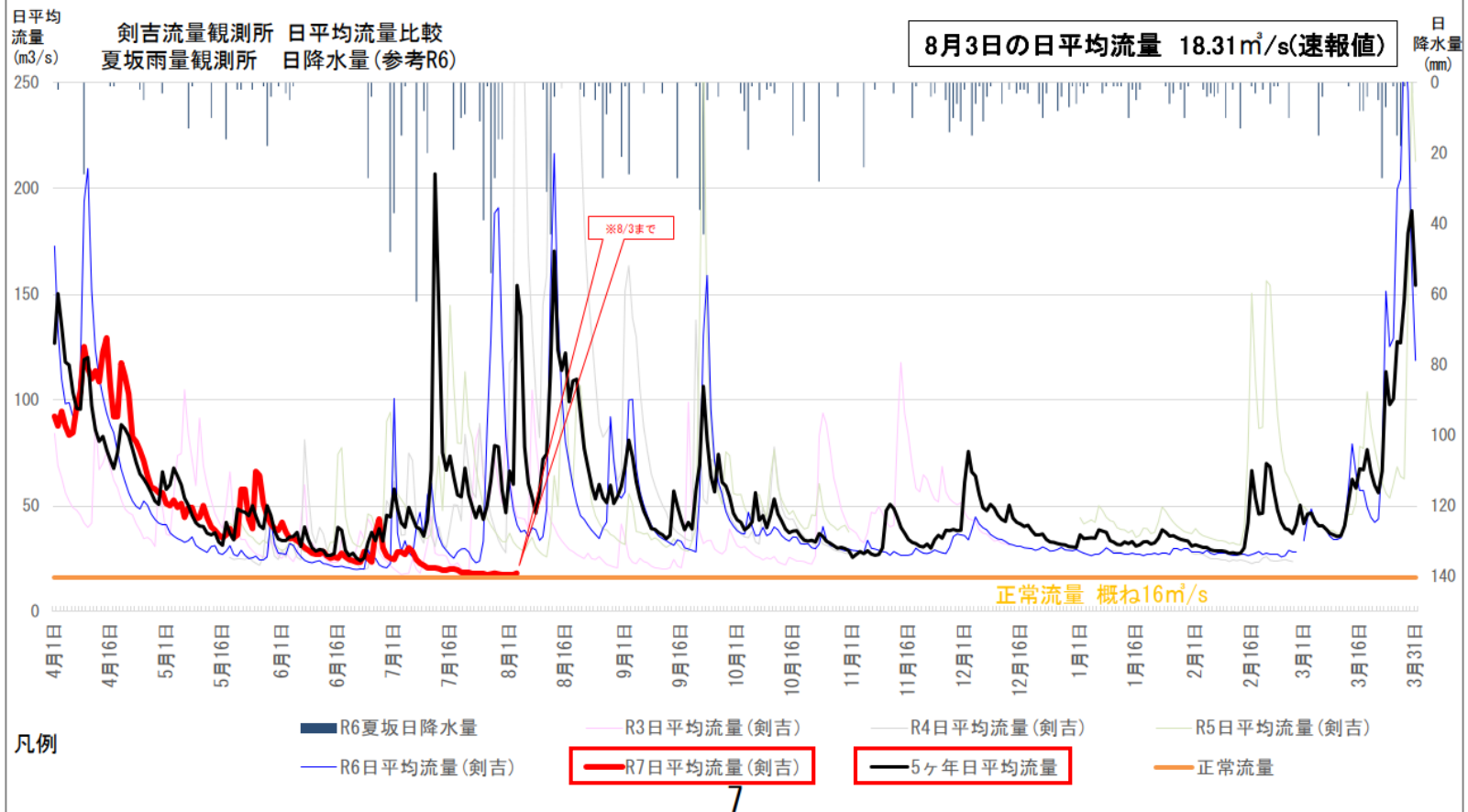
※R7.8.4 令和7年度馬淵川水系濁水情報連絡会 臨時会の資料より

# 3. 馬淵川の状況について

## (2) 剣吉の流況

### 6. 正常流量基準地点の流況 【剣吉流量観測所（馬淵川）】

- 剣吉流量観測所のR7年度流量において、7月31日時点で正常流量(16m<sup>3</sup>/s)を下回る日は観測されていないが、7月26日に過去5ヶ年で最少の流量となる17.32m<sup>3</sup>/s(速報値)を観測しており、このまま降水がおきなかった場合、正常流量を下回る恐れがある。



# 3. 馬淵川の状況について

## (3) 渇水対応の状況について (8/4現在)

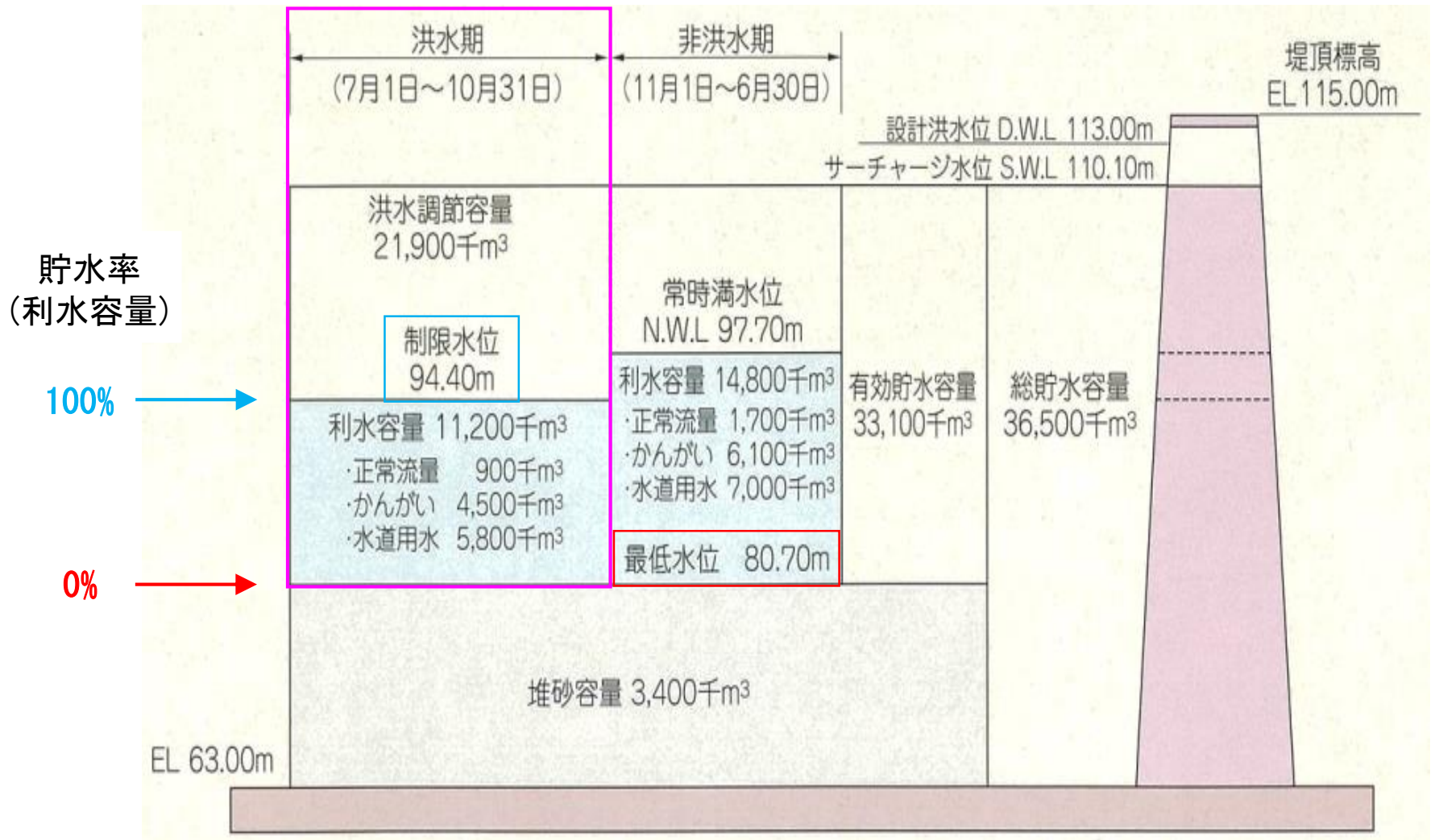
国	「馬淵川水系渇水対策支部」 (青森) (7/29)
	「馬淵川水系渇水情報連絡会」 (8/4) ・利水者等との情報共有
青森県	河川や農業などの関係部署が各々 <b>情報収集、関係機関と情報共有等</b>
八戸市	農業などの関係部署が <b>情報収集、関係機関と情報共有等</b>
農業関係 機関	<b>番水等を実施</b> (7/14～) ・馬淵川水系・・・田子土地改良区、三戸土地改良区、名川土地改良区 馬淵川土地改良区、浅水七崎 ・新井田川水系・・・島守土地改良区 ・五戸川水系・・・市川土地改良区

## (4) まとめ

○水道事業体として **問題なく取水できている。**

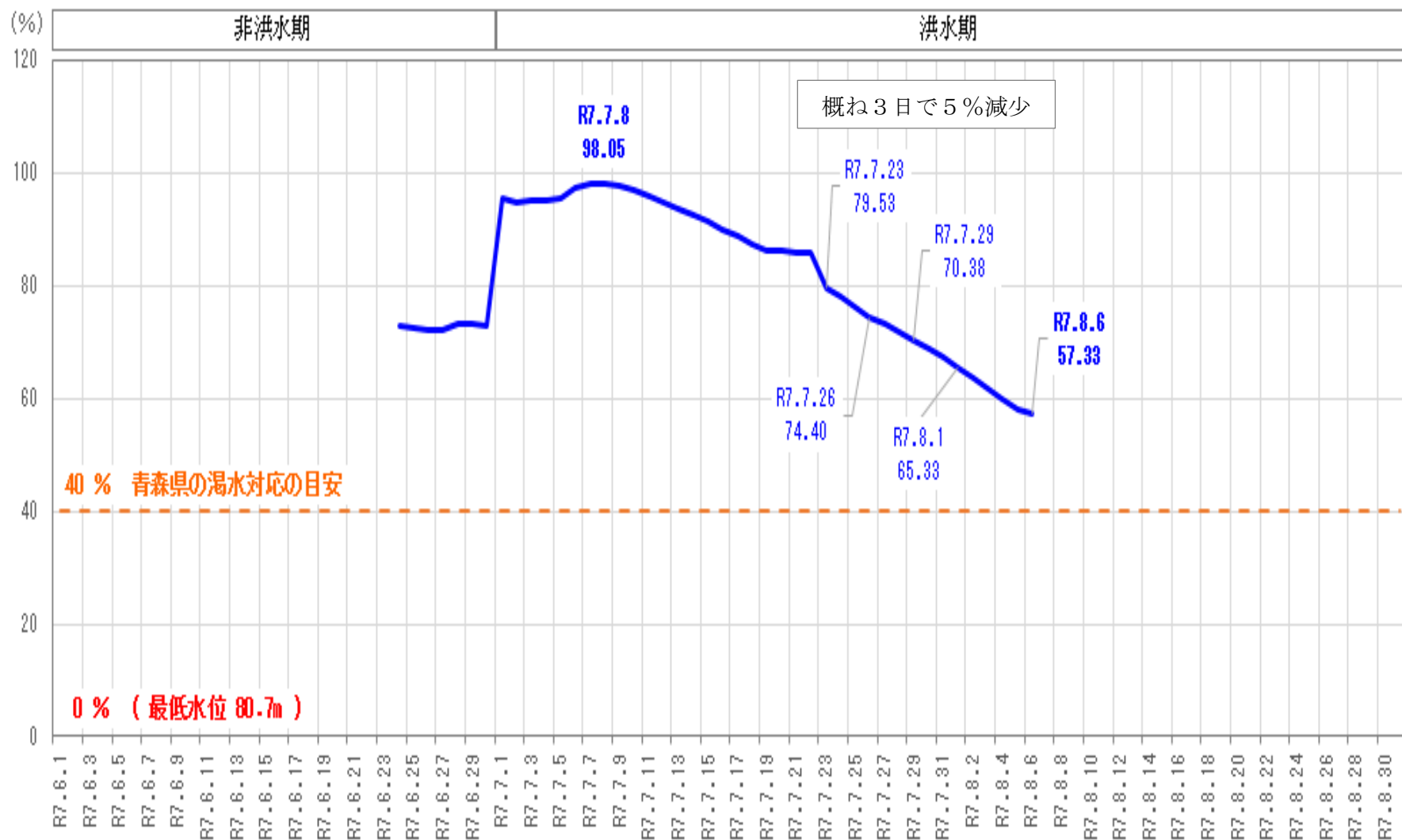
# 4. 新井田川の状況について

## (1) 世増ダムの貯水池容量配分図



# 4. 新井田川の状況について

## (2) 世増ダムの貯水率（利水容量）



# 4. 新井田川の状況について

## (3) 渇水対応の状況について（8/4現在）

○現時点では、世増ダムに十分な貯水率があり、渇水対応は行われていない。

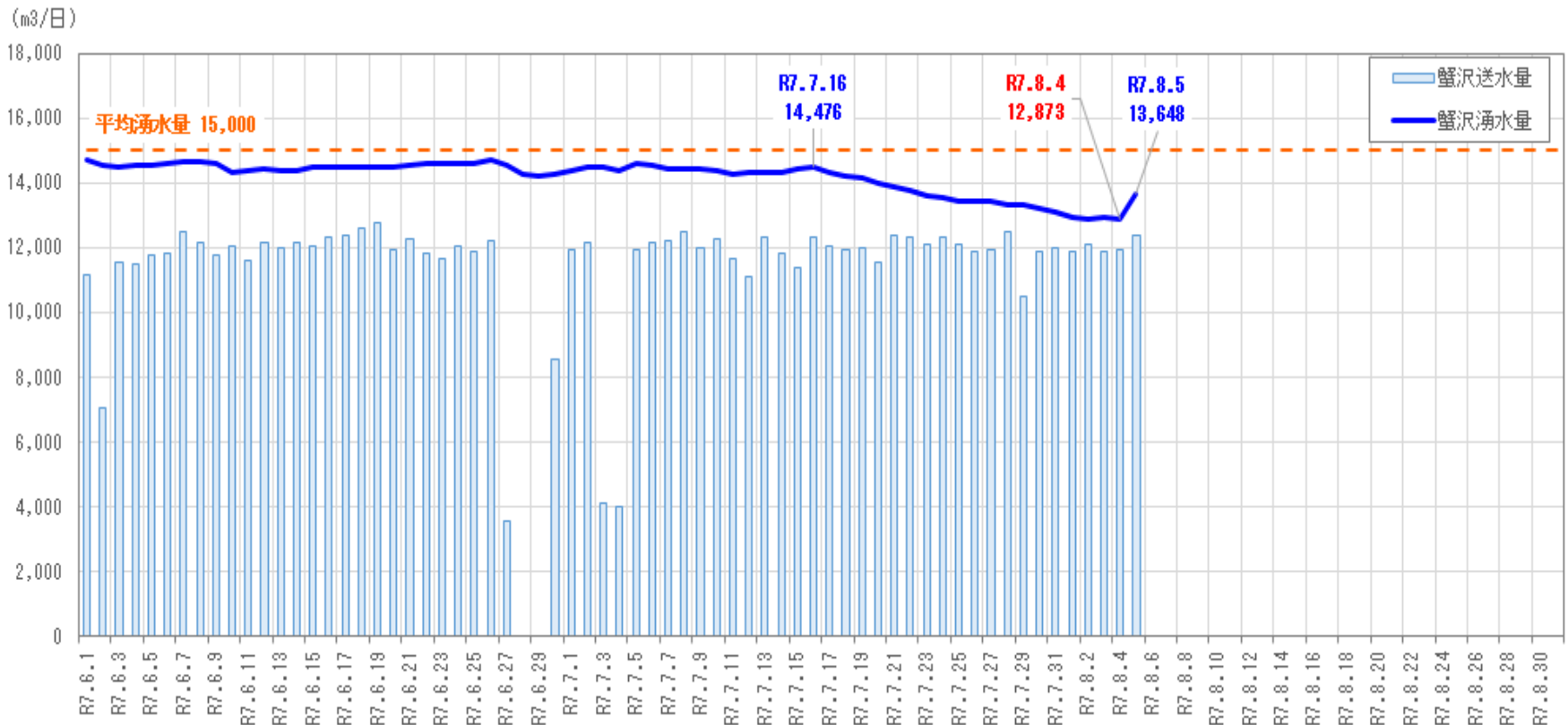
- ・ 渇水情報連絡会・・・新井田川水系では設置されていない。
- ・ 渇水対応の判断・・・明確な規定なし
- ・ 今回の対応・・・・7/29に青森県県土整備部河川砂防課に確認  
岩木川水系の対応を参考とし、**渇水対応の目安は  
世増ダムの貯水率（利水容量）40%**とする。

## (4) まとめ

○水道事業者として**問題なく取水できている。**

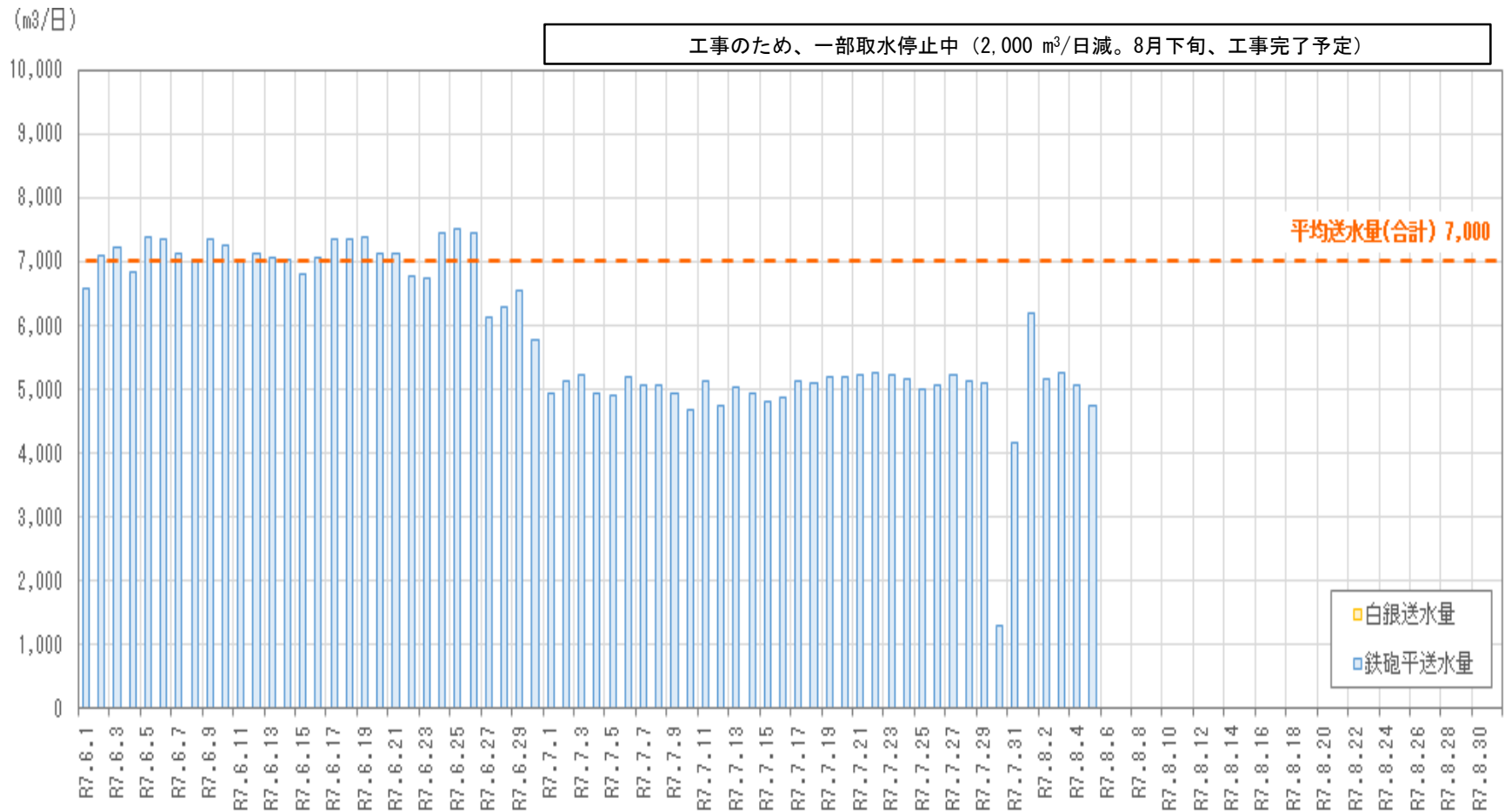
# 5. 蟹沢水源の状況について

- 湧水量は7/16以降、**減少**しているが、現在も**通常どおり取水**できている。
- 今後、湧水量が更に減少した場合は、取水できる分を処理し、不足分を白山系から補水（浄水）する予定。



# 6. 三島水源の状況について

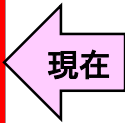
○水源水量は不足しておらず、現在も**通常どおり取水**できている。



# 7. 企業団の渇水時対策について

## (1) 渇水対応のイメージ

段階	概況	体制	主な対応	目標給水制限率
渇水前	水源水量の減少	通常	<ul style="list-style-type: none"> <li>○河川・ダム管理者等との情報共有</li> <li>○水源の水量・水質の監視強化</li> <li>○企業団内における情報共有</li> </ul>	
	個別の水源の取水量不足	通常	<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>企業団における水量調整</b> (水利権内での水運用)</li> </ul>	
渇水時	給水制限に至るおそれ	警戒配備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他の利水者との連絡調整</li> <li>○河川からの取水制限 (必要に応じて)</li> </ul>	
	給水制限が必要	第1非常配備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>対策本部の設置</b></li> <li>○<b>自主的節水</b>の依頼・広報 (住民、大口使用者)</li> </ul>	5%以下
	渇水の悪化	第2非常配備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>給水制限 (減圧給水)</b> の実施</li> <li>○緊急連絡管からの補水</li> <li>○減断水区域への応急給水</li> <li>○病院等との連絡調整</li> <li>○減断水等の広報</li> </ul>	5~20%
			<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>給水制限 (減断水)</b> の実施</li> <li>○応急給水の強化</li> </ul>	20%以上



現在